

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 35 回)

2014 年 12 月 22 日

本日(12月22日)、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事[※]について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせいたします。

本日の点検において、防波壁嵩上げ工事(放水路部(継壁))、防波壁地盤改良工事および可搬設備の確保(注水設備のうち取水・注水ポンプ車)について点検を受けました。

静岡県から、「可搬設備の確保について、中部電力の計画どおり進んでいることを確認しました。今後予定されている、ホース車等の配備や保管庫の設置についても、計画どおり進めていただきたい。防波壁については、点検基準に適合していることを確認しました。また、要望として、記録の確認のため、現場の写真を分かりやすく整理し、保管していただきたい。」との講評をいただきました。

御前崎市から、「可搬設備については、緊急時に確実に対処するため、操作等の訓練を重ねていただきたい。」との講評をいただきました。



防波壁地盤改良工事 点検の様子



可搬設備の確保(注水設備のうち取水ポンプ車) 点検の様子

※自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます)

以上